

# 工業部会通信

(発行) かながわ経済新聞合同会社  
252-0239  
相模原市中央区中央3-12-3  
商工会館本館1階  
※プリントしてご自由にお読みください。



## 国家資格「ITパスポート」

### 初の取得講座 10月から開催

相模原商工会議所工業部会は、経営者などのITリテラシー向上やDX化を促進するため、10月11日から全8回にわたり市立産業会館で「ITパスポート取得養成講座」を開催する。神奈川県立産業会館が協力。申し込み締め切りは9月16日。

DX人材育成で、経営に力を。  
ITパスポート 取得養成講座 受講生募集  
2022年10月11日(18時)・25日(18時)  
11月1日(8時)・15日(22時)・29日(18時)  
18:30~20:10  
相模原市立産業会館3F 大研修室  
相模原市中央区中央3-12-3  
なぜITの試験が経営に役立つの？  
ITの試験が経営に役立つの？  
ITの試験が経営に役立つの？

養成講座のチラシ  
ITパスポートは、ITの基本的な知識が身に付いていることを示す国家資格。ITに関する知識や経営戦略、会計や法務など、幅広い知識がバランス良く学習できるのも特徴。年間受験者数も毎年増加しており、現在

では年間24万人を超えるスタンダードな資格制度となっている。工業部会では今年度から、市内中小・小規模事業者に対するDX化支援事業を実施しており、その一環として開催する。初回は10月11日(18時)、25日、11月1日(8時)、15日、22日、29日の8回シリーズ。オンラインセッションに始まり、ストラテジ系(経営戦略、システム経営戦略、マネジメント系(開発技術、プロジェクトマネジメント)、サービスマネジメント)、テクノロジ系(情報科学の基礎理論、コンピュータシステムの構成要素)などのカリキュラムを順次学んでいく。参加費は会員5000円、非会員2万円。問い合わせは、産業振興課(042-753-8136)まで。



同社の生産現場の様子

### ダンボール製作を特注 東鈴紙器 個人向け市場開拓

段ボール製造、東鈴紙器(中央区小町通)は、個人向けにオーダーメイド段ボールの製作事業を開始した。フリーマーケットアプリやインターネットオークションの普及などで、個人間での売買が増えてきたため、規格品にはないサイズ・形状の段ボール箱に対する需要拡大を見込んだ。1箱単位からでも製作し、量産対応も可能という。専用ホームページ「オーダーメイドのダンボール箱」を開設した。一般的な「ミカン箱」タイプから「メール便段ボール」「板段ボール」などの種類があり、そこからサイズや厚さを選ぶ。企業ロゴマークも入れられる。

サイズ感が分からない場合や、オリジナル形状の段ボール箱を製作したい時は、メールフォームか電話などでイメージを伝えると、営業が親身になって対応するという。個人間取引時の包装箱のほか、引越時にジヤストサイズの箱がなかったり、急に段ボールが足りなくなったりした場合も想定する。完全オーダーメイド品は、ある程度の納期が必要になるが、規格品は在庫があれば午後2時までの注文で即日出荷する。なお、同社は自動車部品など工業製品輸送用段ボールの製造販売が主力の企業。今回、対象をB2Cに拡大した新事業を始めたことで「段ボールの新たな需要がどこにあるか、ニーズも探りたいです(鈴木和弥社長)」としており、同事業だけで初年度1000万円ほどの売り上げを見込んでいる。

## 工業副部長コラム 経営者と「昇進」



今月は「昇進」について話します。職場において、どのようなリーダーを置くかで職場環境や業績が違ってくることは、ご承知のことだと思います。では、適材適所にリーダーを配置するには何が

重要になるかです。三隅不二博士は「PM理論」において、リーダーについて論じています。「P」は業績の成果を上げるタイプのリーダーを指します。具体的には、売り上げ・利益を出すように組織を引っ張っていくタイプです。数字の成果を重視します。それに対し、「M」は、組織のチームワーク力を強化できるタイプのリーダーです。強固な人間関係作りから入るタイプのリーダーです。この「P」と「M」が、リーダーにどの程度備わっているかで、リーダーシップを発揮できる基準を示す理論です。では、具体的なリーダー選びについて説明します。まずは仕事ができないとリーダーにはなれませんが、「仕事ができる」という意味は、最後まで責任感をもってやり遂げる力があるかです。その「やり遂げる力」はどうすれば獲得できるのでしょうか。それは人生の成長過程における成功体験が大きいです。自らチャレンジして得られる成功体験がない人は、責任を持った仕事は体得できません。成功体験はすでに幼少期から始まっています。勉強やスポーツ、音楽、舞台、踊りなど。何でも構いません。努力して人より優れた部分があると自分自身で自覚していることとです。成功体験を持ったリーダーは、職場で責任感を持って仕事をし、組織のリーダーであること意識が強いです。そういう人たちが集まれば、新しいことを企画、実践できるチャレンジャー集団になります。それに対し、やる気の強いリーダーには、PM理論能力が備わっていませんので、旧来からPM理論能力が備わっていることを漫然と繰り返すだけになります。OJT(オンザジョブトレーニング)での指導もできません。大切な時間とお金を使っての外部研修を修了し職場に戻っても、やる気がないPM理論能力失格のリーダーの下では、無駄な研修になってしまいます。こういう組織にならないようにするために、社長自身も自らしっかりと磨くことが肝要です。盛夏を楽しみながら、自らの気持ちも熱く頑張って仕事をすすめてください。

## 社長の「自分磨き」も必要

(かながわ経済新聞特別編集委員、公認心理師)



さあ、5年後の未来を見に行こう。

## 新規会員募集中 近未来技術研究会

相模原商工会議所工業部会